

第2回

蒲郡市まちづくりDX推進コンソーシアム 会議資料

令和6年3月22日(金)

蒲郡市企画部デジタル行政推進課

2(1)蒲郡市まちづくりDX基本方針(案)について

資料4 蒲郡市まちづくりDX基本方針(案)

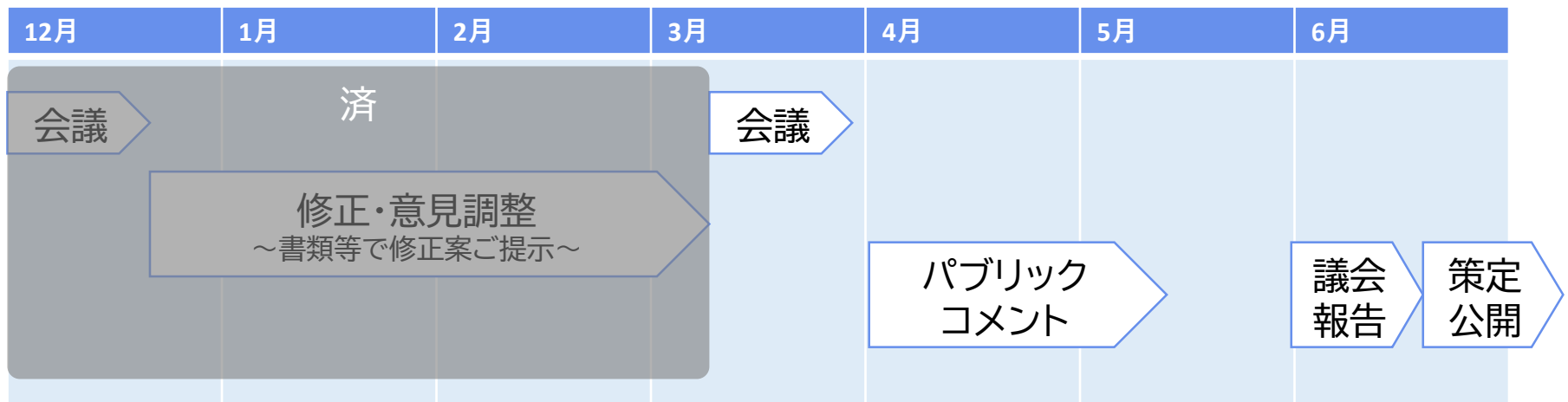
資料5 蒲郡市まちづくりDX基本方針(案)変更箇所抜粋資料

○ 今後のスケジュールについて

2024/4 パブリックコメントを実施(4/11～5/10)

HP、市役所、公民館にて方針案を配布

2024/6 策定・公開



2(2)令和5年度の蒲郡市におけるDXの取り組みについて

デジタル田園都市国家構想交付金活用事業

ポイ活アプリがまポイント

<利用状況> (R6.3.6現在)

登録者数 3,442人

ポイント付与 2,525,773ポイント



(<https://gama-point.jp/>)

- **ポイントをきっかけに市民の行動変容を促進**
- R6は健康イベントや環境活動に加えて、赤い電車イベントでもポイント付与予定
- 今後は市のイベントだけでなく、地域イベントや民間イベントでも活用できるよう準備中

今後に向けて

ポイント付与対象イベントを増やして利用者増加を進める

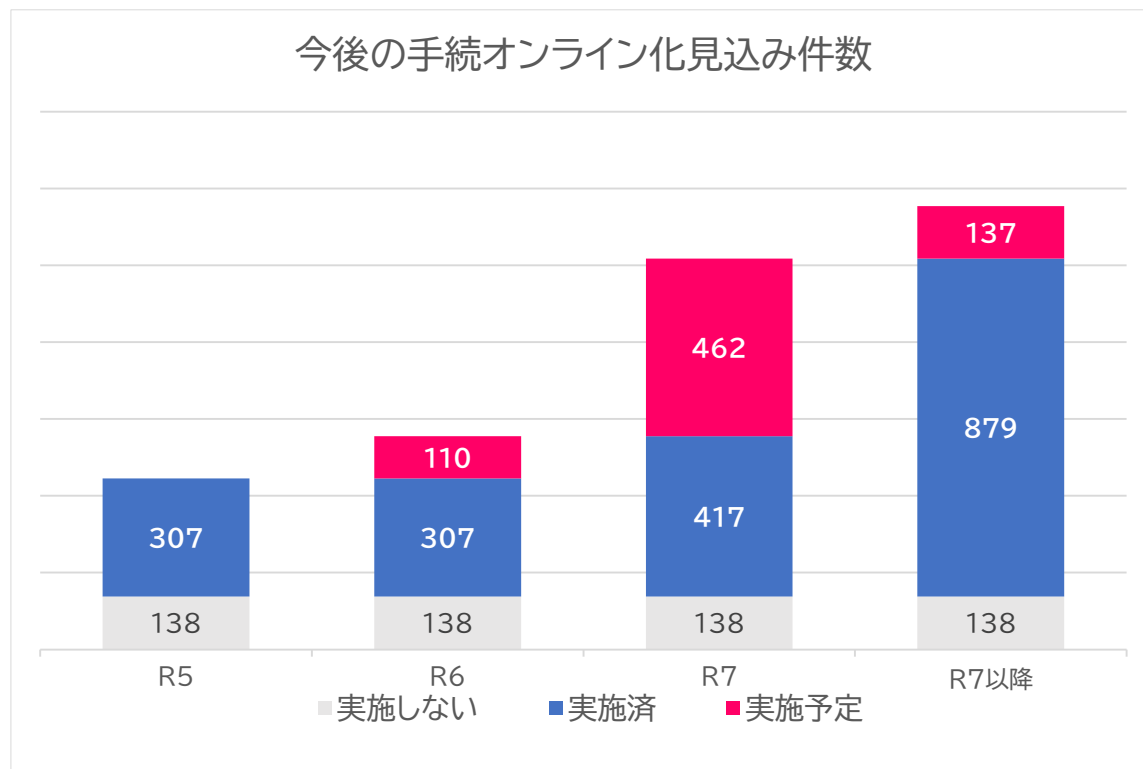
2(2)令和5年度の蒲郡市におけるDXの取り組みについて

手続のオンライン化

R4:各課においてオンライン化計画を策定

R5年度末時点の状況(見込み含む)

- オンライン化済み…307
- R6に完了予定…110
- R7に完了予定…462
- R7以降に完了予定…137
- 実施しない・できない…138



今後に向けて

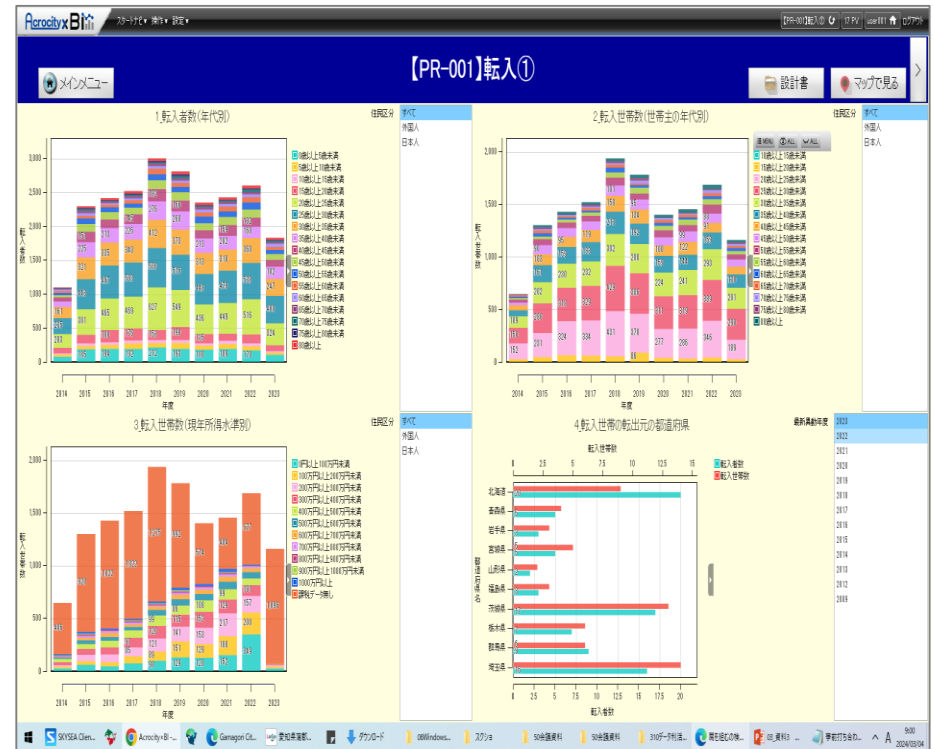
市民・事業者を対象とする手続を優先的にオンライン化を推進

2(2)令和5年度の蒲郡市におけるDXの取り組みについて

デジタル田園都市国家構想交付金活用事業

データ活用システムの構築(1)

- 市が持つ住民情報を統計化し、データ分析に活用するためのツールを導入
- 公開に支障がない統計データはオープンデータとして公開
- 行政の透明性を確保するとともにまちづくりの担い手増加を目指す。また、EBPM（データ活用による政策立案）の推進により公正公平かつ効果的な政策立案を行い住民サービスを向上させる。



▲ツールの分析画面イメージ

今後に向けて

搭載データの充実・公開データの拡大・公開データの活用を推進

2(2)令和5年度の蒲郡市におけるDXの取り組みについて

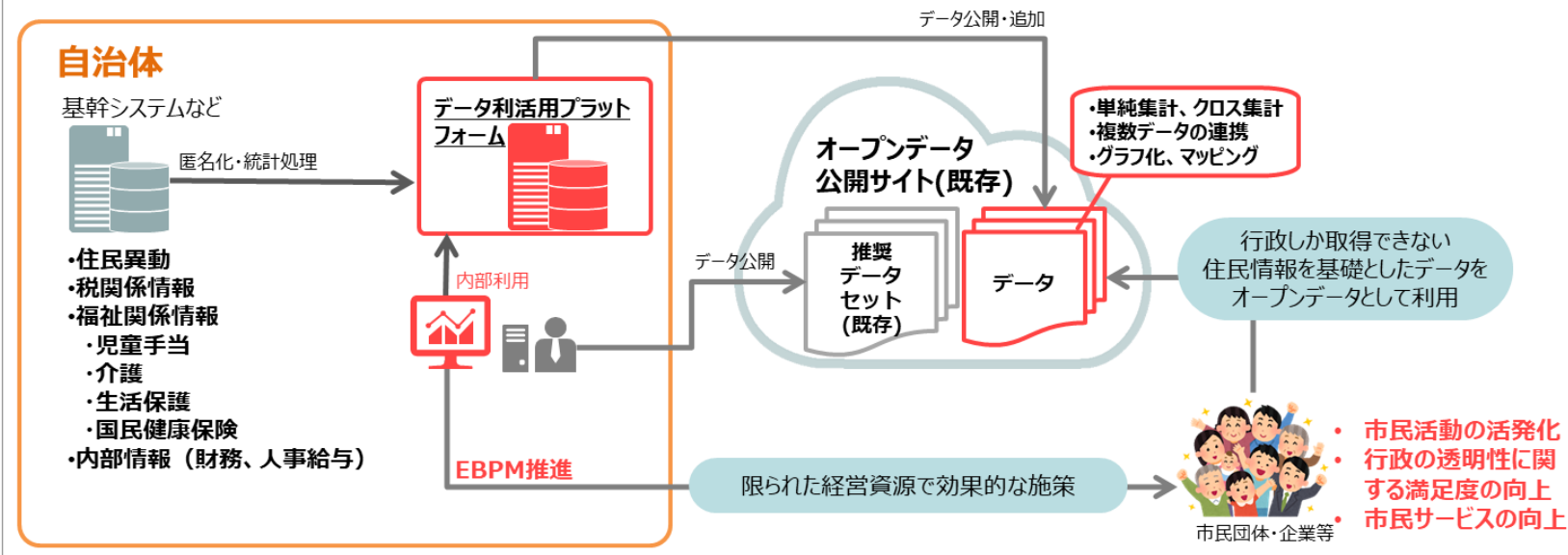
デジタル田園都市国家構想交付金活用事業

データ利活用システムの構築(2)概要図

サービス名	データ利活用プラットフォーム	事業費	5,478千円
ターゲット	市民、企業、市職員		
展開エリア	全国		

サービス内容（事業分野：①行政サービス）

- データベースの連携・活用基盤
- データの集約、集計、見える化（グラフ・マッピング）
- ノーコードでデータ分析画面を作成
- 公開用データの作成（既存の推奨データセットに加え、市独自の住民情報を統計化したデータや複数データのクロス集計結果等のCSVや分析用グラフ）
- 分析支援ツールによるEBPM支援



2(3)令和6年度のまちづくりDXの取り組みについて

① 方針の策定

2024/4 パブリックコメント(4/11～5/10)

2024/6 策定・公開

② コンソーシアムを起点とした官民連携によるDXに関する取組の創出

先行取組分野を中心に具体的な課題の抽出を行うため、官民対話の場を設ける。

③ コンソーシアム構成員の拡大

より多様な主体による取組を推進するため、委嘱によらずコンソーシアムの構成員となれる組織の在り方を検討する。

※次回の会議について

令和6年度も2回程度の会議を予定しています。(日程未定)

日程については改めて調整させていただきます。

人事異動等により役職・お名前に変更が生じた場合は、ご連絡くださいますようお願いいたします。